## 平成29年度 第8回 小倉記念病院治験審査委員会会議の記録の概要

平成 29 年 11 月 20 日 (月) 17:15~18:00 開催日時 開催場所 小倉記念病院 第3-1 会議室 大渕 美帆子、原田 健司、宮崎 博章、村田 建一郎、里田 佳代子、入江 利行、 出席委員名 中井 栄治、野田 耕作、德丸 由香里、井芹 信彦、吉崎 邦子、服部 貴明 欠席委員名 安藤 献児

### 議題及び審議

### 【新規治験の審議】

# な議論の概要

結果を含む主 │議題 1. バイエル薬品株式会社の依頼による赤血球造血刺激因子製剤治療を受けていない腎性 貧血を合併した保存期慢性腎臓病患者を対象とした、経口 molidustat の有効性及び 安全性をダルベポエチン アルファと比較検討する無作為化非盲検、実薬対照、並行 群間、多施設共同試験

> ・これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性に ついて審議した。

審議結果:承認

- 議題 2. バイエル薬品株式会社の依頼による赤血球造血刺激因子製剤にて治療中の腎性貧血を 合併した保存期慢性腎臓病患者を対象とした、経口 molidustat の有効性及び安全性 をダルベポエチン アルファと比較検討する無作為化非盲検、実薬対照、並行群間、
  - ・これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性に ついて審議した。

審議結果:承認

### 【継続審議】

- 議題 1. テルモ株式会社の依頼による小口径血管病変を対象とした薬剤溶出ステント TCD-10023(SV)の臨床試験
  - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審 議した。

審議結果:承認

- 議題 2. アッヴィ合同会社における糖尿病性腎症患者を対象とした ABT-627 の第Ⅲ相試験
  - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を 審議した。
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 3. 日本メドトロニック株式会社の依頼による浅大腿動脈及び/又は近位膝窩動脈におけ るアテローム性動脈硬化病変を有する患者を対象とした MDT-2113 及び標準経皮的 血管形成術の有効性及び安全性を比較する無作為化臨床試験
  - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を 審議した。

- 議題 4. 日本メドトロニック株式会社の依頼による MDT-2114 ゾタロリムス溶出型 2.0 mm 径ステントの臨床評価
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 5. JLL-LEG による重症下肢虚血疾患を対象とする比較臨床試験(日本ライフライン株式会社)
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 6. アストラゼネカ株式会社の依頼による高トリグリセライド血症を有する心血管リスク の高い患者を対象とした長期アウトカム試験
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 7. アラガン・ジャパン株式会社の依頼による ADN 患者を対象とした Abicipar Pegol の 第Ⅲ相試験
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 8. セント・ジュード・メディカル株式会社の依頼による SJM-201 システムの安全性と 有効性に関する評価試験
  - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を 審議した。
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 9. ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社の依頼による浅大腿動脈及び/又 は近位膝窩動脈病変の治療における BSJ007E のランダム化比較試験
  - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審 議した。

審議結果:承認

議題 10. サノフィ株式会社の依頼による急性冠症候群を発症した高コレステロール血症の患者を対象とした Alirocumab の第 3 相試験

- ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。
  - ・治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して実施することの妥当性について審議 した。

- 議題 11. サノフィ株式会社の依頼による高コレステロール血症患者を対象とした Alirocumab の第3相試験
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 12. バイエル薬品株式会社の依頼による冠動脈疾患又は末梢動脈疾患患者におけるリバーロキサバンによる主要心血管イベントの抑制を検討する無作為化比較試験
  - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審 議した。
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 13. バイエル薬品株式会社の依頼による塞栓源を特定できない塞栓性脳卒中(ESUS) 発症後間もない患者を対象とする再発性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制における リバーロキサバン(15mg1 日 1 回投与)のアスピリン(100mg)に対する有用性を 検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、ダブルダミー、実薬対照、イベント主導 型、第 III 相優越性試験(NAVIGATE ESUS)
  - ・治験実施計画書 別紙 1 の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 14. バイエル薬品株式会社の依頼による下肢血行再建術施行後の症候性末梢動脈疾患患者を対象とした重大な血栓性血管イベントの発現リスクの低減におけるリバーロキサバンの有効性及び安全性を検討する国際共同、多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照第Ⅲ相試験。
  - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審 議した。
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 15. バイエル薬品株式会社の依頼による冠動脈疾患を合併した非代償性心不全発現後の 心不全患者における全死亡、心筋梗塞及び脳卒中発症の抑制に関して、プラセボを対 照としたリバーロキサバンの有効性及び安全性を検討することを目的とした無作為 化、二重盲検、イベント主導型、多施設共同試験

・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 16. バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病(DKD)と臨床診断された 2 型糖尿病患者における心血管系疾患の罹患率及び死亡率の低下に関して、標準治療に上乗せした finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 17. バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病(DKD)と臨床診断された 2 型糖尿病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗せした finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 18. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による保存期患者及び腹膜透析患者を対象とした GSK1278863 の第Ⅲ相試験
  - ・治験薬概要書、治験実施計画書 別紙 1 の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 19. アステラス製薬依頼の腎性貧血(保存期)を対象とする ASP1517 の第Ⅲ相比較試験
  - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審 議した。
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 20. ニプロ株式会社の依頼による虚血性心疾患患者を対象とした NP023 の多施設共同比較試験(NP023-P01)
  - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審 議した。

審議結果:承認

- 議題 21. 日本新薬株式会社の依頼による閉塞性動脈硬化症に伴う間歇性跛行を対象とした NS-304 の後期第Ⅱ相試験
  - ・治験薬概要書、説明文書・同意文書、治験参加カードの変更について、引き続き治験 を実施することの妥当性を審議した。
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

- 議題 22. 日本新薬株式会社の依頼による慢性血栓塞栓性肺高血圧症を対象とした NS-304 (セレキシパグ) の第 III 相試験
  - ・治験薬概要書、説明文書・同意文書の変更について、引き続き治験を実施することの 妥当性を審議した。
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
  - ・治験期間が1年を超えるため、治験を継続して実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 23. 株式会社三和化学研究所の依頼による、SK-1401 第Ⅲ相試験

腎性貧血を合併した保存期慢性腎臓病患者を対象とした皮下投与試験

・治験期間が1年を超えるため、治験を継続して実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題24. サノフィ株式会社の依頼による、アリロクマブの第4相試験
  - ・被験者への支払いに関する資料の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題 25. アクテリオンファーマシューティカルズジャパン株式会社の依頼による、動脈瘤性 くも膜下出血に対しコイリング術を実施した患者を対象としたクラゾセンタンの第Ⅲ 相試験
  - ・治験薬概要書、MedDAR の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を 審議した。

審議結果:承認

- 議題 26. アクテリオンファーマシューティカルズジャパン株式会社の依頼による、動脈瘤性 くも膜下出血に対しクリッピング術を実施した患者を対象としたクラゾセンタンの第 Ⅲ相試験
  - ・治験薬概要書、MedDAR の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を 審議した。

- 議題 27. セント・ジュード・メディカル株式会社の依頼による SJM-401 経カテーテル生体 弁システムの安全性と有効性に関する評価試験
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 28. ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社の依頼による血栓塞栓症発症リスクの高い非弁膜症性心房細動患者を対象とした BSJ003W の国内医療環境適合性 確認試験
  - ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審 議した。
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 29. ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社の依頼による浅大腿動脈及び近位膝窩動脈の治療における BSJ011R と標準的なバルーン血管形成術を比較するランダム化試験
  - ・当院で発生した有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 30. アストラゼネカ株式会社による日本人高カリウム血症患者を対象とした **ZS**(ジルコニウムナトリウム環状ケイ酸塩)の有効性及び安全性を検討する多施設共同、用量反応、第 II 相/第 III 相試験
  - ・治験実施計画書、治験薬概要書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果:承認

- 議題 31. 日本人高カリウム血症患者を対象とした ZS (ジルコニウムナトリウム環状ケイ酸塩) の長期安全性を検討する多施設共同、非盲検長期投与第 III 相試験
  - ・治験実施計画書、治験薬概要書、説明文書・同意文書、治験薬服薬スケジュール表、 同意説明文書補助資料、治験参加証の変更について、引き続き治験を実施することの 妥当性を審議した。

審議結果:承認

議題 32. アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による慢性心不全患者を対象とした AMG423 の第Ⅲ相試験

・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 33. ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社の依頼による動脈硬化性病変の 治療における BSJ001S の安全性及び有効性を評価する前向き多施設共同試験【製 造販売後臨床試験】
  - ・治験依頼者から報告された安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

- 議題 34. 株式会社メディコンによる浅大腿動脈から近位膝窩動脈病変に対する MD-12-001 を 用いたステント術における安全性及び有効性を検討する検証的試験【製造販売後臨床 試験】
  - ・当院で発生した有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
  - ・治験期間が1年を超えるため、治験を継続して実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

#### 【報告事項】

- 議題 1. 議題 4. 日本メドトロニック株式会社の依頼による浅大腿動脈及び/又は近位膝窩動脈におけるアテローム性動脈硬化病変を有する患者を対象とした MDT-2113 及び標準経皮的血管形成術の有効性及び安全性を比較する無作為化臨床試験
  - ・製造販売承認の取得について報告された。
- 議題 2. バイエル薬品株式会社の依頼による塞栓源を特定できない塞栓性脳卒中(ESUS)発症後間もない患者を対象とする再発性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制におけるリバーロキサバン(15mg1 日 1 回投与)のアスピリン(100mg)に対する有用性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、ダブルダミー、実薬対照、イベント主導型、第 III 相優越性試験(NAVIGATE ESUS)
  - ・治験の中止が報告された。
- 議題 3. バイエル薬品株式会社の依頼による下肢血行再建術施行後の症候性末梢動脈疾患患者を対象とした重大な血栓性血管イベントの発現リスクの低減におけるリバーロキサバンの有効性及び安全性を検討する国際共同、多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照第Ⅲ相試験。
  - ・契約症例数の追加(迅速審査 2017.10.17) について報告された。
- 議題 4. 株式会社メディコスヒラタの依頼による重度大動脈弁狭窄症を有する患者に対する SYM-SV/DS-002 の安全性及び有効性試験
  - ・治験の終了が報告された。
  - ・開発の中止が報告された。

	議題 5. ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社の依頼による浅大腿動脈及び近位膝窩動脈の治療における BSJ011R と標準的なバルーン血管形成術を比較するランダム化試験 ・治験分担医師の追加(迅速審査 2017.10.25) について報告された。
特記事項	当該治験に利害関係のある委員は審議及び採決には参加していない。